



ゆずり葉だより

健康で
明るい
楽しい
まちづくり



秋 第57号

編集・発行/ゆずり葉コミュニティ 事務局・広報 発行部数 4,500部
 住所 〒665-0024 宝塚市逆瀬台6丁目1番1号 宝塚市立逆瀬台小学校内
 <Eメール> m@yuzuriha-c.web7.jp 連絡先/中村 TEL72-5644
 <掲示板> http://8507.teacup.com/yuzuriha/bbs/? (自由投稿版)
 <ブログ> http://www.hnpo.comsapo.net/yuzuriha/
 <ホームページ> http://yzzrh.exblog.jp/ <TEL/FAX> 0797-73-8839

逆瀬台小学校区
10,000人のまちづくり

「介護される人の気持ちを考えて介護する」をテーマにして、「車椅子体験」を組入れ障害者たちも一緒に参加し、介護研修を行う「NPO法人きらり」の人たち。



逆瀬台6丁目在住する川上佳子さんが、自宅で事務所を設け理事長を務めている高齢者福祉と介護をサポートする「NPO法人きらり」がある。事業として障害者自立支援、介護保険サービスの他、行政のサービスで支えきれない「はさまのサービス」外出介助、身体介助、家事援助、買物代行、犬の散歩等の生活支援サービス」を行っている。

座談会

校区高齢化率が断トツの35%

「高齢者福祉のボランティア活動を如何にするか」について語る

高齢化の波 転宅により空家化

みんなが「健康でいつまでも住み続けたいまち」を願いながらも、昭和30年代から丘陵地・山地を開発してつくられたまちは、急坂が多く高齢者の生活に負担となり、自治会によっては、転宅により多くの空家ができています。宝塚市の平均高齢化率は21%であるが、逆瀬台小学校区は35%の超高齢化であり、宝塚市内で断トツのトップにある。

◆座談会出席者◆

- | | | |
|-------|-------------------|------|
| 中村一雄 | ゆずり葉コミュニティ会長 | 事務局長 |
| 井筒唯雄 | 〃 | 活動局長 |
| 千秋良雄 | 〃 | 〃 |
| 田麦典房 | 逆瀬台自治会会長 | 〃 |
| 白井富子 | 逆瀬台自治会福祉部部长 | 〃 |
| 徳高宗雄 | 光ガ丘自治会会長 | 〃 |
| 株本美智代 | 光ガ丘福祉活動委員会会長 | 〃 |
| 戸田千恵子 | 〃 | 〃 |
| 常岡良子 | 逆瀬台地区センター職員 | 〃 |
| 山岡智子 | 逆瀬川地域包括支援センター職員 | 〃 |
| 友田玲子 | 第2地区民生・児童委員協議会副会長 | 〃 |
| 岡原恵美子 | 民生・児童委員 | 〃 |
| 大迫規子 | 〃 | 〃 |
| 川上佳子 | NPO法人きらり理事長 | 〃 |
| 司恒雄 | スポーツクラブ21ゆずり葉事務局長 | 〃 |
| 結城光代 | ゆずり葉コミュニティ広報委員 | 〃 |
- ※司会：中村・記録：結城
(平成21年9月4日開催)

第5次宝塚市総合計画・高齢者福祉への提言

司会 今日が残暑厳しいなか、ご苦労さまです。先日行われました「地域創造会議」で井筒さんが提言されました高齢者福祉問題から……。

高齢者福祉は①元気な高齢者と②要見守り高齢者で別対応

井筒 平成23年度を初年度とする第5次宝塚市総合計画で、次のように提言しました。今後は、高齢者と言っても色々あり、75歳からの後期高齢者として一括して扱うのではなく、①元気な高齢者には、家に引っ込んで

2面に続く

7月11日(土)地域創造会議が開催されました



平成21年7月11日(土)第2ブロックまちづくり連絡会議(地域創造会議)が開催されました。逆瀬台、第一、西山、末広の4小学校区で構成された。行政からのテーマは「市長の所信表明」と「第5次総合計画について」、地元からのテーマの「ゆずり葉コミュニティは「拠点施設の有効活用に伴う諸方策」で井筒事務局長の提案発表と結城広報委員のパワーポイントの操作で行われました。その内容は、昨年12月7日に開催された「タウンミーティング」と同じにしました。前阪上市長から前向きな回答を得ていましたが、7月16日宝塚市教育長から兵庫県建築基準条例により、専有道路が12m必要との回答がありました。このため兵庫県庁へ7月28日に出向き、8月25日には、兵庫県宝塚警察署と逆瀬台小学校校門前で現地踏査を行い、ご意見を伺いました。8月31日は、3役が宝塚市役所へ行き、中川市長に提案事項の実施を強く要望いたしました。

隔月刊誌「NPOマネジメント」Vol.61で「ゆずり葉コミュニティのブログ」を称賛!!

この仕組みを利用すると、いつでも、誰でも情報交換や気軽に自由に会話・議論などを行うことができる。その結果、市民相互のコミュニケーションが活性化し、住民の主体的なまちづくり活動が大きく進展してきました。千葉県に事務所を置くIHOEは、6月20日付で発行した隔月刊誌「NPOマネジメント」の特集のなかで、「ゆずり葉コミュニティのブログ」を称賛して、「信頼と支援を得る情報開示事例集」として記事が掲載されました。

ゆずり葉まつり

今年も、新型インフルエンザが流行しているため、例年行ってきた餅つき、作る食べ物類を中止し、催し物の内容を大幅に変えました。子供たちを中心に盛大に秋まつりを開催します!!

日時：10月24日(土) 午前11時～午後2時

場所：逆瀬台小学校 運動場および体育館



内容：テアトル光ガ丘中の生演奏、おみこし、各種ゲーム(ストラックDEビンゴ・魚つり・ひとりDE玉入れ)、紙芝居、昔あそび、輪投げ、フリーマーケット、西谷野菜・花市の現金販売、焼ドーナツ・ベーグル・アイスクリーム・助六・おにぎり・飲料のチケット制による販売。

「エコキャップ運動」に参加しよう

ペットボトルのキャップを集めてNPO法人エコキャップ推進協会・NPO法人「世界の子供たちにワクチンを日本委員会」などを通じて、国連ユニセフにより世界の子供たちにワクチンを贈る運動です。皆さまに集めて頂いたキャップを「エコキャップ回収箱」を用意いたしますから、ご協力をお願いいたします。

宝塚市健康づくり推進員決まる

8月20日(木)宝塚医療会館3階多目的ホールにおいて、新しい宝塚市健康づくり推進員の委嘱式が開催され、中川市長から一人一人委嘱状が手渡された。逆瀬台小学校区ではゆずり葉コミュニティから推薦された、グリーンハイツの西岡嘉一郎さん、逆瀬台4丁目の安平玲子さん、前任の大川浩幸さん、前任国司恒雄さんの4人が、向こう2年間務めることになった。(前号第3面掲載の関連記事で、任期3年と書きましたが、正しくは2年でした。)